

表 バイオガスプラント・プロジェクト

平成 29 年度に具体化する取組	
・ バイオガスプラント計画の策定 ・ プラント建設用地の確保 ・ 北電への接続契約申込み ・ バイオマス産業都市構想の認定を受ければ、地域バイオマス産業化整備事業へ申請	
5 年以内に具体化する取組	
・ バイオガスプラントの実施設計 ・ バイオガスプラント着工 ・ バイオガスプラント本格稼働 ・ 消化液の散布、利用 ・ 再生敷料の生産、販売	
10 年以内に具体化する取組	
・ その他地区畜産バイオマス発電所の稼働開始 ・ 余剰熱を利用した温室栽培など	
効果と課題	
効果	・ 家畜排せつ物を原料とした再生可能エネルギーと有機肥料の生産 ・ 酪農家の家畜排せつ物処理負担の軽減 ・ 衛生的な家畜ふん尿の処理 ・ 有機肥料の利用による有機農業の展開 ・ 発電余剰熱の利用によるハウス園芸農業の展開 ・ バイオガスプラント、家畜排せつ物・消化液の輸送、ハウス農業に係る雇用の促進 ・ 災害時における地産地消エネルギーの利用体制の構築 ・ バイオマス事業を教材として環境教育の実践、視察ツアーの実施による観光業との連携
課題	・ 関係者の連携による複数プラントの合理的な運営 ・ 効率的なふん尿と消化液の回収、運搬

- ・分散型消化液貯留槽の配置
- ・10年以内に建設を目指す2基目以降のバイオガスプラント建設時期の決定

イメージ図

